

# 平成 16 年 12 月期 第 1 四半期業績の概況（連結）

平成 16 年 5 月 7 日

上場会社名 株式会社ダヴィンチ・アドバイザーズ（コード番号：4314 大証ヘラクレス市場）  
（URL <http://www.davinci-advisors.com>）

問合せ先 取締役チーフ・フィナンシャル・オフィサー（TEL：(03) 6215 9700）  
荒川 貴次

## 1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における  
認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有  
連結（新規）8 社 持分法（新規）5 社

## 2 平成 16 年 12 月期第 1 四半期の業績概況（平成 16 年 1 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 12 月期第 1 四半期	367	27.9	142	6.6	102	55.6	51	61.9
15 年 12 月期第 1 四半期	287	20.1	152	133.8	230	22,900.0	135	-
(参考)15 年 12 月期	2,088		1,334		1,478		894	

	1 株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16 年 12 月期第 1 四半期	936	70	-	
15 年 12 月期第 1 四半期	2,377	59	-	
(参考)15 年 12 月期	16,049	58	-	

- (注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。  
2. 期中平均株式数（連結）16 年 12 月期第 1 四半期 55,024 株 15 年 12 月期第 1 四半期 56,951 株  
15 年 12 月期 55,728 株  
3. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期の業績は計画どおり推移しました。昨年募集を締切りました一任勘定による大型ファンドへの収益不動産の組入れも順調に進み、当第 1 四半期で物件取得が終了しました。これに引き続き、大型ファンドもスタートしており、大型ファンドと合わせて 1,200 億円規模の投資を本年度中に終了予定です。

さらに、企業再生型ファンド（コーポレート・オポチュニティ・ファンド）の組成ならびに、これに付随する M&A、営業権・特許権の証券化、デット・エクイティスワップ等の関連業務を取り扱うための新規部署を設ける等、次のビジネス展開を見据えた布石も打つことが出来ました。

以上の結果、当第 1 四半期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）における不動産投資顧問事業の売上高は、運用資産の増加に伴い安定収入であるアセット・マネジメントフィーが伸び 303 百万円となりました。投資事業については、金融商品からの投資収益が寄与して 62 百万円となりました。その結果、連結の売上高は、前年同期比 27.9%増の 367 百万円となりました。一方、営業費用については、新規事業や事業拡大に伴う増員、国内投資家層の開拓等により前年同期に比べ増加し、営業利益は前年同期比 6.6%減の 142 百万円、経常利益は前年同期比 55.6%減の 102 百万円となりましたが、新しい事業展開のスタートアップコストとして予定しておりました。この結果、当第 1 四半期（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）の純利益は前年同期比 61.9%減の 51 百万円となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年12月期第1四半期	16,442	3,649	22.2	66,326 79
15年12月期第1四半期	9,141	3,077	33.7	54,243 62
(参考)15年12月期	10,600	3,598	33.9	65,390 09

(注)期末発行済株式数(連結) 16年12月期第1四半期 55,024株 15年12月期第1四半期 56,729株  
15年12月期 55,024株

### [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期においては、一任勘定ファンドへの収益不動産の組入を活発に行い、それに伴い、当社からの当該ファンドに対する自己投資が増加しました。また当第2四半期以降においても収益不動産を積極的に取得する予定であり、そのための自己投資資金として資金調達を行った結果、当社の総資産は大幅に増加しております。

## 3 平成16年12月期の連結業績予想(平成16年1月1日～平成16年12月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	2,500	1,502	1,080	19,627 80

### [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当第1四半期の業績は概ね計画どおりに推移しており、平成15年12月期決算発表時点での業績予想に変更はございません。

(注)上記の業績予想は、発表時現在で入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な不確定要因により予想数値と異なる場合があります。

## 4 財務諸表の添付及び監査法人のレビュー手続きについて

平成14年7月に公表された「四半期財務諸表の開示に関するアクション・プログラム」に基づく「上場会社の四半期開示の充実に関する諸施策」を受け、当社はより一層の開示内容の充実に努め、今期第3四半期以降に財務諸表を添付して開示します。

また、前第1四半期及び当第1四半期に係る数値について、監査法人のレビュー手続きを受けておりません。

以 上